

1. 大会名 平成29年度 全日本社会人ライフル射撃競技選手権大会
兼 福井しあわせ元気国体ライフル射撃競技プレ大会
2. 主催 (公社) 日本ライフル射撃協会 福井市
「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会福井市実行委員会
3. 主管 福井県ライフル射撃協会
4. 後援 福井県 「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会実行委員会 福井県教育委員会
(公財) 福井県体育協会 福井市教育委員会 (一社) 福井市体育協会 日本放送協会
5. 期 日 平成29年10月20日(金)～10月22日(日) 【3日間】
6. 会 場 福井県立ライフル射撃場(50m・10m)
〒918-8155 福井県福井市杉谷町49-40-3
福井県立足羽高等学校第一体育館(BR・BP)
〒918-8155 福井県福井市杉谷町44
7. 開 会 式 実施しない
8. 閉 会 式 平成29年10月22日(日) 15:40～
福井県立足羽高等学校第一体育館
9. 競技日程・種目

日程	競技種目	競技時間	予定人数	備考
20日 (金)	50m3×40M	9:00～	44人以内	○
	10mAP60M	9:00～	24人以内	○
	10mAP40W	10:55～	24人以内	○
	BP60JM	9:00～	16人以内	○
	BP40JW	12:20～	16人以内	○
21日 (土)	50m3×20W	9:00～	22人以内	○
	10mS60M	9:00～	48人以内	○
	10mS40JW	12:50～	24人以内	○
	BRS60JM	9:30～	22人以内	○
22日 (日)	50mP60M	9:00～	44人以内	○
	50mP60W	12:00～	22人以内	
	10mS40W	9:00～	24人以内	○
	10mS60JM	10:30～	24人以内	○
	BRS40JW	9:30～	22人以内	○

※備考の○印種目は、ファイナル競技を実施する。

10. 競技規則 ライフル射撃競技規則 最新版による。
11. 使用標的 (1) 50m種目 電子標的
(2) 10m種目 電子標的
(3) ビーム種目 BR公認標的装置、BP公認標的装置
12. 参加資格 (1) 社会人大会種目の参加者は平成29年度の(公社)日本ライフル射撃協会会員登録者であること。(学生・生徒登録の普通会员、デジタル会員を除く)
(2) プレ大会種目(ARJ・BR・BP)については平成29年度の日本ライフル射撃協会会員登録者であれば、高校生以下の者が参加できる。
(3) 年少射撃資格者が参加する場合は、当該空気銃の所持許可を受けている年少射撃監督者が帯同すること。

13. 参加制限 段級による制限は設けない。
各種目とも都道府県1名はエントリーできるものとし、参加申込人数が定員を超える場合は、各種目とも保持段級が上位の者、同段位の場合は平成29年7月末のランキングが上位の者が優先される。

1人1日1種目とする。

14. 表彰 各表彰者には、次のとおり選手権証を授与する。

BR・BP種目以外	1位	選手権証、メダル	(日ラ)
	2位～3位	賞状、メダル	(日ラ)
	4位～8位	賞状	(日ラ)

ただし、(1) 参加人数が10名に満たない種目については、1位から3位の表彰とし、選手権証の授与は行わない。

(2) 参加人数が5名に満たない種目については、1位のみの表彰とする。

(3) 参加人数が3名に満たない種目については、競技を行わない。

なお、50mP60M種目の優勝者に『秩父宮記念盾』を授与する。(持ち回り)

10mS60M種目・10mS40W種目の優勝者に『NHK杯』を授与する。(持ち回り)

※表彰を受ける選手が表彰式に出席しなかった場合は、原則として賞状等は送付されない。

※10mS60JM種目・10mS40JW種目・BR種目・BP種目については「福井しあわせ元気国体ライフル射撃競技プレ大会」として実施されるので選手権証は授与されない。

15. 参加料

種目	参加料	種目	参加料
50m3×40M	11,000円	50m3×20W	8,000円
50mP60M	7,000円	50mP60W	7,000円
10mS60M	4,500円	10mS40W	4,000円
10mAP60M	4,500円	10mAP40W	4,000円
10mS60JM	3,000円	10mS40JW	2,500円
BRS60JM	2,000円	BRS40JW	2,000円
BP60JM	2,000円	BP40JW	2,000円

参加者確定後、主管団体よりメールにて各県事務局へ確定した参加者名及び参加料振込口座を通知する。加盟団体は、通知された振込先に参加料を振り込み、主管団体宛てに振込用紙の写しをメールにて通知すること。

なお、いったん納入した参加料は、返金しない。

16. 参加申込 (1) 加盟団体でとりまとめ、8月4日(金)必着で、公益社団法人日本ライフル射撃協会HPより参加申込書式をダウンロードし、必要事項記載の上、下記メールアドレスへ送信する。

(ア) ファイル名：申込書_〇〇県_yyyymmdd ※yyymmddは提出日(例：20170820)

(公社) 日本ライフル射撃協会国体委員会

メールアドレス：rifle@japan-sports.or.jp

TEL 03-3481-2390

(イ) 福井県ライフル射撃協会

メールアドレス：ks_hikae@cameo.plala.or.jp

TEL 0776-36-8657

(2) プログラムの編成上、締め切り後の変更は認めない。

(3) 会員ID、段位番号及び生年月日の明記なき場合は受付をしない。

ただし、会員ID及び段位証書が未着の場合は、登録年月日を明記のこと。

17. 宿泊・昼食 各自負担。

18. 銃器・弾薬 (1) 10mAR、AP種目の出場選手は、銃の所持許可証、射手手帳及び会員証を携帯すること。年少射撃資格者が銃を使用する場合は、当該空気銃の所持許可を受けている年少射撃監督者が帯同すること。
50mライフル種目の出場選手は、銃の所持許可証、火薬類譲受許可証、射手手帳及び会員証を携帯すること。ただし、省庁装備銃に関しては、所属長の発行する携帯証明書をもって所持許可証に代えることができる。
なお、使用する銃には（公社）日本ライフル射撃協会認定シール（公認カード）を必ず貼付すること。（省庁装備銃にあっても例外を認めないので、事前に購入して貼付すること。）
- (2) 銃器は各自携帯保管し、任意競技前検査として測定・確認することができる。
- (3) 銃器の運搬については特に留意すること。大会期間中は、会場の銃器保管庫に銃を預けること。
- (4) BR・BPについては銃器及びバッテリーとも各自持参するものとし、大会期間中は所定の場所に保管すること。
- (5) 実包の管理については各自が充分留意すること。
- (6) AR・APの圧縮空気を充填する際に使用するAR・AP用アダプターは、各自持参すること。
19. 用具検査 公式練習日より、当該種目競技開始前まで実施する。
20. 公式練習 平成29年10月19日（木） 9：00～16：00
公式練習は射座の関係上、50mは75分、10mは50分、BR・BPは60分ごととする。
21. 大会責任者 大会会長 : （公社）日本ライフル射撃協会 松丸喜一郎
大会委員長 : （公社）日本ライフル射撃協会 田村恒彦
競技委員長 : （公社）日本ライフル射撃協会 鍵山博
22. 諸会議 (1) 競技運営責任者会議
日時 平成29年10月19日（木） 15：30
場所 福井県立足羽高等学校多目的ホール
〒918-8155 福井県福井市杉谷町44
TEL 0776-38-2225 FAX 0776-38-2290
- (2) 代表者会議
各加盟団体は、代表者を定め代表者会議に必ず出席すること。
大会プログラム等は会場にて配布する。
日時 平成29年10月19日（木） 17：00
場所 福井県立足羽高等学校多目的ホール
〒918-8155 福井県福井市杉谷町44
TEL 0776-38-2225 FAX 0776-38-2290
23. その他 (1) 加盟団体の責任者は、本要項を参加者に周知徹底すること。
(2) 参加者は健康保険証を持参すること。
(3) 主催者として、競技期間中に監督・選手が傷害を受けた場合は、応急処置を行うが傷害補償責任等は一切負わない。
(4) 参加選手は公益財団法人スポーツ安全協会等の傷害保険に加入することが望ましい。